

農山漁村・地域循環資源活用

(再生可能エネルギー、マテリアル利用)のことなら

相談窓口にご相談ください！

全国ご当地エネルギー協会の専門家、事業の実践者が皆さまのご質問に答えします。
ご相談は**無料**です。お気軽にお問い合わせください。

＼ 農山漁村の活性化につながる /



再生可能エネルギー、マテリアル利用にご関心のある皆さまへ

当協会では、農山漁村に豊富に存在する自然資源を活用して、再生可能エネルギーの導入やマテリアル利用をご検討されている農業関係者の方々を支援しています(令和7年度農林水産省補助事業)。
まずは、下記の相談窓口へ、お問い合わせください！！

疑問に思ったら？

ソーラーシェアリングを始めたいけど、どのような手続きが必要？

小水力発電を検討しているが、許認可などの手続きについて、詳しく教えて欲しい。



他にも…

各種発電事業(バイオガス発電・木質バイオマス発電、小水力発電、営農型太陽光発電)の事業計画・資金調達・地域や自治体との合意形成・技術面等に関する相談、小型バイオマスボイラー導入、木質バイオマスのマテリアル利用など、各種相談を受け付けています！

まずは相談！

全国ご当地エネルギー協会



当協会ホームページの相談窓口フォームにご記入いただくか、本チラシ裏面の「FAX 送信用紙」をご記入の上、
03-3355-2205
にお送りください。

フォームでお送りいただいた場合は、自動返信が届きます(FAXの場合は、受付のご連絡はありません)。その後、事務局が適切な専門家を選出し、専門家より直接連絡させていただきます。専門家の状況によって(海外出張等の場合は、お時間いただくことがあります)のでご了承ください。

*ホームページには、よくあるご質問をまとめてありますので、ご覧ください。

専門家が回答します

受け付けたご相談は、各分野の専門家が回答します。また、必要があれば、専門家を現地まで派遣することも可能です。



例えば…

- ・ソーラーシェアリングなら、事業化に向けた許認可、設備関係、資金調達まで具体的なアドバイスが可能です。
- ・小水力発電なら、事業計画の妥当性の判断、許認可、技術面、リスクマネジメント等、発電までに必要な一連のステップで(関係者紹介含)支援が可能です。

* 窓口の受付対象となるのは、農林漁業団体、農林漁業者、地方自治体、研究機関等の方々です。

相談窓口・連絡先詳細

■ホームページ

当協会ホームページにアクセス後、メニューバーの「農山漁村地域循環資源・相談窓口」をクリックしてください。
もしくは、<https://communitypower.jp/support-contact>に直接アクセスしてください。

■FAX・TEL

「FAX 送信用紙」(裏面)をご記入の上、**03-3355-2205**にお送りください。
基本的にはホームページ、FAXでの受付となりますが、どちらも難しい場合は、お電話でも可能です。
080-9875-4275にお電話ください。

農山漁村地域循環資源活用・相談窓口

FAX 送信用紙

送信日： 年 月 日

送付先：

一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会

【担当】田島

FAX: 03-3355-2205

差出人氏名：

【団体名】

【部署・役職】

【電話番号】

【FAX 番号】

【住所】

当相談窓口は農林漁業者やその団体、自治体などが再生可能エネルギー発電やマテリアル利用に取り組み、農山漁村の活性化を目指す取組についてご活用いただけます。

■ 1. 該当団体を選択してください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|--------------------------------|
| 1. 農業関連団体 | 2. 林業関連団体 | 3. 漁業関連団体 | 4. 個人事業（農業、林業、漁業） ←何れかに○ |
| 5. 地方公共団体 | 6. 研究機関 | 7. 民間企業 | 8. その他（ ） |

■ 2. 以下に、ご相談内容をご記入ください。

※ご相談内容を、発電種別やカテゴリー毎に簡潔にご記入下さい。

複数のご相談がある場合には、お手数ですが、できるだけ分割してお送りください。